著作の紹介

沐羊舎代表、戸松幸一の刊行著書です。全国書店および沐羊舎でお求めください。





考え方が分かる! 書く力がつく! 〈とまつ式〉公立中高一貫校 合格をつかむ作文トレーニン グ

(戸松幸一/著 創元社、2016)

公立中高一貫校に進学したいけど、適性検査の作文課題は難問ぞろい。

作文が苦手な子でも家庭学習で効果的に力を伸ばすコツを、 長年作文指導を行ってきた講師が伝授します。

実戦的な過去問題で日常的な思考能力を養成する《とまつ式》トレーニング。志望校合格はもちろん、世界で活躍できる本当の「書く」力を身につけよう!

※2025年追記

刊行から10年近く経ちますが、今でも売れてます。基本的に出 題傾向は全国的にこのころから変わっていません。とはいえ、 そろそろ改訂版を出したいところです。

電子黒板亡国論 ICTで頭がよくなる? バカになる? (戸松幸一/著 創元社、2017)

2010年、総務省の肝煎りで始まった「フューチャースクール推進事業」。

全国の小中学校に電子黒板をはじめとするデジタル通信機器が 配備された。

チョークによる板書と鉛筆による書き取りからの劇的な改編は、 学校教育に何をもたらすのか?

京都で私塾を営む教育社会学者が、学びの本質にせまりながら、近未来の学校社会を占う、刺激的な教育論。

※2025年追記

8年前に書いた本なので情報がいささか古いのですが、昨今の北欧諸国の脱ICT教育の流れや日本でも起こっている読解力低下の現状を見ると、この本の内容はあながち的外れではなかったように感じます。ご一読いただければ幸いです。



●汰羊舎	書籍ご購入由込書	※ご希望の書名にチェックしてください。代金はすべて税込みです。
	一和 上	一次に加手の音句にノエフノレビンにでいっしずはダ゙トにカエムヤルメヒヒタ。

- □ 『古島一雄の布石 明治の侠客、昭和の黒幕』 (¥2,970)
- □ 『電子黒板亡国論』 (¥1,320)
- □ 『とまつ式〈勉強〉のススメ』 (¥1,650)
- □ 『公立中高一貫校 合格をつかむ作文トレーニング』 (¥1,650)

著者紹介 戸松幸一(とまつ・こういち)

1974年、北海道生まれ。同志社大学文学部社会学科新聞学専攻卒業、京都大学大学院教育学研究科修 了(教育社会学、教育学修士)。大手進学塾勤務を経て、2016年沐羊舎設立。2019年株式会社もくよ うしゃ創立。学習塾経営のかたわら、教育・社会についての著作活動も続ける。



古島一雄の布石 明治の侠客、昭和の黒幕 〈近代日本メディア議員列伝 第4巻〉

(戸松幸一/著 創元社、2025)

吉田内閣の指南役を務めた浪人代議士の生涯。

1865年(慶応元)但馬国豊岡に生まれた古島一雄は、『日 本』新聞記者として杉浦重剛、陸羯南、三宅雪嶺、正岡子規 ら新聞界・教育界・文学界の巨匠と関わりながら、政治への 関心を強めていきます。

衆議院議員に当選してからは、「憲政の神様」と呼ばれ 5・15事件で命を落とした犬養毅の参謀役として活躍、昭 和戦中期には自由主義者として憲兵に拘引されることもあり ましたが、戦後は吉田茂内閣の「ご意見番」として政界に影 響力を持ちました。

「メディア」と「政治」の関係性の歴史的変遷に光を当て る、「近代日本メディア議員列伝」の1冊。

渾身の研究書です。古島の生涯を通して近現代の日本史を 通観することができます。ご一読ください。



4

杉浦重剛に私淑、『日本人』 『日本新聞』記者を経て、 犬養の懐刀、吉田内閣の 指南役として活躍した 浪人代議士の生き様に迫る。



よく相談される悩みや、よく目にするつまづきを 整理し、ちまたにあふれる〈勉強法〉に惑わされない

〈勉強〉への姿勢を分かりやすく教え伝えます。

創元社

とまつ式〈勉強〉のススメ 17の「勉強チェックシート」でステップアップ (戸松幸一/著 創元社、2019)

親子で学ぶ! グングン伸びる!

勉強に関するさまざまな悩みを質問・回答形式で詳しく解説。 解決のためのカウンセリング・チェックシートを用意しまし た。

☆主な質問・相談

「勉強に向いてないと思うんですけど……」 「うちの子って文系? 理系?」 「娘に勉強を教えているとマジギレしちゃいます」 「家族で意見が分かれています」 「国語はセンスかロジックか」 「うっかりまちがいが多すぎて……」 ……などなど。(4章構成・質問数17)

戸松の「勉強」観(「教育観」にあらず)を凝縮した一冊です。



お手元にぜひ。



もくようしゃウェブサイトもご覧ください。

著作の紹介を含め、もくようしゃの近況やイベントなど、 日々更新しています。ぜひ一度、ご覧ください。

